

静岡県東部地域企業経営動向調査(速報)

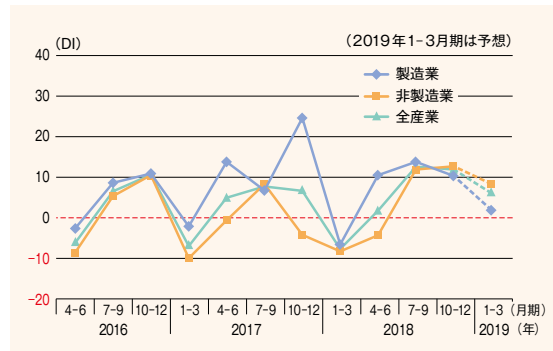
(2018年10-12月期実績、2019年1-3月期見通し)

1 業況概要(自社)

非製造業は上昇が継続するも製造業が低下し、全産業では低下に転じる

静岡県東部地域における2018年10-12月期の業況判断DI(前期比)は、全産業でみると11.9(前期12.6)と小幅だが低下に転じた。業種別にみると、製造業では10.3(前期13.8)と3期ぶりに低下。一般機械器具、食料品は上昇したが、パルプ・紙・紙加工品が大きく低下、金属製品なども低下したためである。非製造業では、旅館・その他宿泊所が大幅に低下、建設も低下したが、その他卸・小売・サービスの上昇により、全体では12.7(前期11.9)と小幅ながら3期連続の上昇となった。

2019年1-3月期の予想DI(今期比)は、製造業では1.8と低下が続き、非製造業も8.3と低下に転じる見通しとなっている。

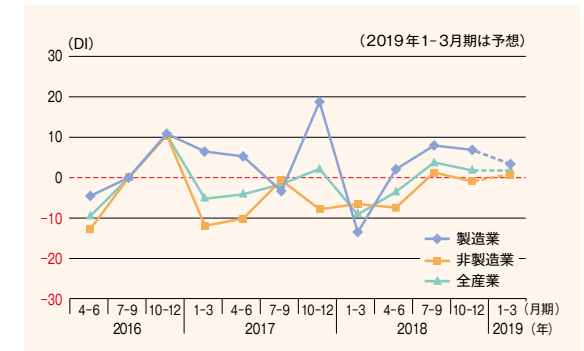


3 利益動向

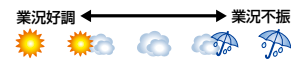
非製造業は小幅低下し再びマイナスの水準に。製造業も低下に転じる

2018年10-12月期の利益動向DI(前期比)は、全産業でみると1.8(前期3.8)とプラスの水準は維持したものの低下に転じた。業種別にみると、製造業では、一般機械器具が大幅に低下、その他製造業などで改善したものの、全体では6.9(前期8.0)に低下した。非製造業では、建設は改善したが、卸・小売・サービスが低下したため、全体では-0.9(前期1.3)と再びマイナスの水準となった。

2019年1-3月期の予想DI(今期比)は、製造業では3.4と低下が続くものの、非製造業では0.9と反転上昇する見通しとなっている。



業種別天気図



(2018年7-9月期、10-12月期は前期比。2019年1-3月期は今期比予想)

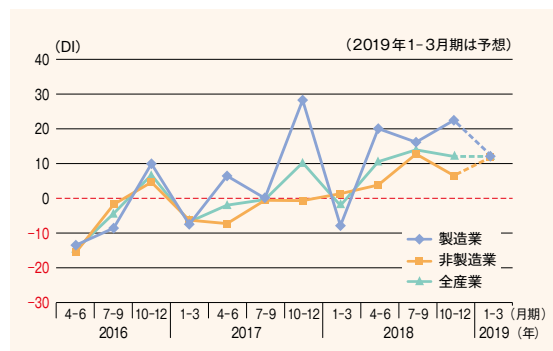
	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス業	旅館・その他宿泊所	建設業
2018年7-9月期	☀️	☁️	☁️	☀️	☀️	☀️	☀️	☁️
2018年10-12月期	☀️	☁️	☁️	☀️	☀️	☀️	☀️	☁️
2019年1-3月期	☁️	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☀️	☀️

2 売上動向

製造業は上昇したものの非製造業が低下し、全産業では低下に転じる

2018年10-12月期の売上動向DI(前期比)は、全産業でみると12.0(前期13.9)と低下に転じた。業種別にみると、製造業では、食料品などが低下したものの、金属製品、一般機械器具、その他製造業が上昇したため、全体では22.4(前期16.1)と上昇に転じた。非製造業では、建設、卸・小売・サービスともに低下し、全体では6.5(前期12.7)と4期ぶりに低下に転じた。

2019年1-3月期の予想DI(今期比)は、製造業では12.1に低下する一方、非製造業では11.9に上昇する見通しとなっている。



4 経営上の問題点

最もウエイトの高い問題点は、「受注・売上の停滞・減少」が最多

表に掲げた、問題点を18項目から3つ選択する方式では、「人材の育成」「求人難」「従業員の高齢化」といった人材関連項目が上位を占める傾向は続いている。ただし

今回、そのなかで最もウエイトの高い問題点を尋ねると、「受注・売上の停滞・減少」「原材料・資材・仕入商品の値上がり」「人件費の増加」の順に回答が多かった。

	2018年4-6月期		2018年7-9月期		2018年10-12月期		順位変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 人材の育成	102	44.5%	96	40.9%	71	42.3%	→
2. 求人難	81	35.4%	95	40.4%	62	36.9%	→
2. 受注・売上の停滞・減少	84	36.7%	84	35.7%	62	36.9%	↑
4. 従業員の高齢化	89	38.9%	91	38.7%	51	30.4%	↓
5. 生産・販売能力の不足	48	21.0%	45	19.1%	45	26.8%	↑
6. 原材料・資材・仕入商品の値上がり	77	33.6%	67	28.5%	44	26.2%	↓
6. 人件費の増加	51	22.3%	60	25.5%	44	26.2%	→
8. 過当競争・製品安	41	17.9%	39	16.6%	38	22.6%	→

(回答企業229社) (回答企業235社) (回答企業168社)

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以东)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業 461社 回答企業数168社(回答率36.4%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間 実績:2018年10-12月期 見通し:2019年1-3月期
- 調査時点 2018年11-12月
- その他 本調査は、11月30日時点の集計による速報値に基づいて分析しています

DI: ディフュージョンインデックス (Diffusion Index) の略。
「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標。